

2017年2月1日から2023年6月2日の間に 当院で放射線治療を を受けられた方及びご家族の方へ

「放射線治療初回時における寝台移動の自動化」 へのご協力をお願い

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について川崎医科大学・同附属病院倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	診療放射線技師	武本 春菜
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	診療放射線技師	榎本 裕文
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	診療放射線技師	鐵原 滋
研究分担者	川崎医科大学総合医療センター	中央放射線部	診療放射線技師	後藤 優治

1. 研究の概要

放射線治療の初回治療時には、従来法ではCTアイソセンタ(位置決めCTで患者の体表につけた皮膚マーク)から治療アイソセンタ(照射中心)までの移動(シフト)を技師が手動で行っています。この際に、操作ミスなどで座標が意図した方向と逆方向に発生するなど、シフトエラーが発生する可能性があります。

新規法では位置決めCT撮影時に指標付き固定装置を用い、CTアイソセンタを決まった位置で撮影することで寝台情報が事前に取得でき自動で寝台を治療アイソセンタまで移動させることが可能になります。

これによりシフトエラーの少ないセットアップとセットアップ時間の短縮が実現できます。

本研究では、従来法と新規法とを比較し、セットアップ時間と移動精度の検討を行います。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年2月1日から2023年6月2日の間に当院で放射線治療を受けられた方を研究対象とします。

2) 研究期間

倫理委員会承認日(実施許可日) ~ 西暦2025年12月31日

3) 研究方法

診療情報をもとに、寝台移動の自動化の有無による初回セットアップ時間の比較

算出した寝台位置座標と実際の寝台位置座標のズレ量の比較

固定具ごとの算出した寝台位置座標と実際の寝台位置座標ズレ量の比較を行います。

4) 使用する情報の種類

照射位置のセットアップ時間、算出した寝台位置座標（頭尾方向、背腹方向、左右方向）と実際の寝台位置座標のズレ量

5)情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または論文等の発表から5年間、川崎医科大学総合医療センター放射線治療センター内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピュータに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

6) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2023年12月31日までの間に、下記の連絡先までお申し出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学総合医療センター 中央放射線部

氏名：武本 春菜

電話：086-225-2111 内線80015（平日：8時30分～17時00分）

ファックス：086-232-8343

3. 資金と利益相反

この研究において、資金の受入及び使用はありません。

本研究に関する利益相反の有無および内容について、川崎医科大学利益相反委員会に申告し、適正に管理されています。